

平成29年度 予算・定数・機構編成について

■平成29年度は、市長任期の折り返しを迎える「ステップの年」として、

子育て支援や経済活性化に力を注ぎ、

誰もが笑顔で暮らせるまちづくりを加速！

◎ 予算・定数・機構編成のポイント

- 「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」の実現に向け、「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」に掲げるまちづくりの取組や行財政運営の取組を着実に実施
- 加えて、社会情勢の変化を踏まえ、子育て支援や経済活性化などの分野について、計画外の新たな取組もスピード感を持って予算化するとともに、女性の活躍など新たな視点での施策展開を検討
- アクションプランに掲げる重要施策等を推進するため、より効果的・効率的な組織体制を構築

● 予算総額 (詳細は別添「予算の概要」のとおり)

(単位：億円)

区分	平成29年度	平成28年度	比較増減	増減率
一般会計	9,965 <9,207>	9,366	600 <▲158>	6.4% <▲1.7%>
特別会計	3,977	3,895	83	2.1%
企業会計	2,590	2,750	▲160	▲5.8%
合計	16,532 <15,775>	16,011	522 <▲236>	3.3% <▲1.5%>

※ <>内は、県費負担教職員の権限移譲の影響を除いた金額です。

※ 端数を四捨五入しているため、比較増減が一致していないところがあります。

● 定数・機構

【「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」に掲げる重要施策の推進】

- 札幌駅周辺のまちづくりの推進体制強化
- 大規模スポーツ大会の開催に向けた体制強化
- 子ども発達支援総合センターの体制強化
- 防災普及啓発の強化
- MICE施設の整備推進 など
- 交通機能の強化に向けた体制整備
- 動物飼育体制の強化
- みなみの杜高等支援学校の開設
- 地域包括ケア推進体制の強化

【業務の見直し】

- 東豊線ワンマン運転化に伴う高速電車運転手の見直し
- 学校給食調理業務の一部委託化
- 学校用務員業務の効率化
- ごみ収集の委託拡大 など

【北海道からの権限移譲】

- 県費負担教職員の権限移譲に伴う教職員定数の8,210人の移管

平成28年度職員定数 14,042人 ⇒ 平成29年度職員定数 22,189人 (8,147人の定数増)

【県費教職員の権限移譲の影響を除くと 13,979人 (63人の定数減)】

≪問い合わせ先≫

- 予算関係：財政局 財政部 財政課 Tel.211-2212 (担当) 加藤、菊地
- 定数関係：総務局 職員部 人事課 Tel.211-2072 (担当) 加茂、鈴木
- 機構関係：総務局 改革推進室 推進課 Tel.211-2061 (担当) 米田、藤間
- 公約関係：まちづくり政策局 政策企画部 政策調整課 Tel.211-2206 (担当) 沖本、三浦